

第2887回例会 逗子ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2022-2023 No.10

2022年9月15日



IMAGINE
ROTARY

会 長：徳永 淳二
会長以外：横山 健
副会長：松井 一郎
幹 事：矢部 房男
S A A：三宅 譲
会 計：大野 宏一
直前会長：服部城太郎
会報委員長：稲垣 正

例会日：第1・第3木曜日 18:30 第2・第4木曜日 12:30
第5木曜日 18:00

例会場：「カンティーナ」 逗子市新宿 1-3-35 TEL：046-870-6440

事務所：逗子市桜山 6-3-29 TEL & FAX：046-873-0226

E-mail：zushirc@sage.ocn.ne.jp

Website：<http://www.zushi-rc.com/>

第2887回 例会プログラム<ハイブリッド>

於：カンティーナ

- 18:30 開会宣言 三宅 S.A.A
点 鐘 徳永淳二会長
ロータリーソング斉唱
会長の時間：徳永淳二会長
幹事報告： 来信・告示事項
委員会報告：
出席報告： ニコニコ BOX 発表：
19:00 「新世代からの報告」
ボーイスカウト逗子第1団
ガールスカウト神奈川県第39団
一般社団法人逗子葉山青年会議所
19:30 閉会宣言 三宅 S.A.A
点 鐘 徳永淳二会長

徳永会長の時間

【初の試み、逗子葉山合同ダイビング開催！】



合同例会といえば、ゴルフが思い出される会員が多いことかと思えます。私は、ゴルフは出来ませんので、何か他に親睦と友情を深める方法がないか考えて、逗子葉山の海洋環境調査のための合同ダイビングを行うことになりました。ぜひ、ご参加ください。初心者、体験ダイビング OK です。実際の海の様子を見にいきませんか？

10月2日に行われる逗子ロータリークラブ主催のビーチバレー大会も併せて、逗子のビーチの大切さを知る良い機会となるはずです。

【知ろう、守ろう、私たちの自然環境】

自然環境について知ることに続き、未来を見据えて守る意味を知ること、更に守る方法を考え実行することをテーマに考えています。えのすいセミナー、ビーチバレー大会、逗子葉山合同ダイビングで、自然環境を「知ること」そして「守る意味」を考えます。

次に続くのは、「守る方法」です。答えが見えにくい難しい問題だからこそ、未来へ向けて会員の知恵を出し合い、逗子ロータリークラブは前に進んでいかなければなりません。ご協力をよろしくお願い致します。

予 定

9月22日(木)	12:30 卓話：安藤千里氏（(株)ポンド、ITデザイナー）「新OS(オペレーティングシステム)とHP(ホームページ)」
9月29日(木)	18:00 フォーラム(デジタル化推進) 大野宏一委員長
10月6日(木)	18:30 桐ヶ谷 覚 逗子市長 「逗子市の環境問題について」
10月13日(木)	12:30 山口次郎会員 イニシエーションスピーチ
10月20日(木)	18:30 逗子 RC・葉山 RC 合同例会 於：カンティーナ
10月27日(木)	12:30 矢部仁美氏（声優について）

2886回 例会記録 2022年9月8日

【出席報告】 出席数：16名 39%

【幹事報告】：・2021-22 地区資金会計報告書報告書

- ・青森県大雨災害義援金 例会にて募金
- ・すこやかさゆたかさの未来研究所設立準備会 例会にて募金

【委員会報告】：ロータリーの友9月号解説 木村会員

- ・地区危機管理石田委員長 「危機管理セミナー」報告。講師の資料2件と参考資料1件を会員にメール配信。
- ・ロータリアン国際スキーフェローシップ ニセコ大会のご案内

知ろう 守ろう 私たちの自然環境

逗子ロータリークラブ



500x120cm

(卓話)

「ライフセービングについて」

NPO法人 逗子サーフライフセービングクラブ 歌代 光雄 理事長



現役時代は商社マンをしていた私(80歳)は、以前より湘南海上安全協会の活動をしており、2012年逗子市経済観光課からの依頼をきっかけで、ライフセービングの事は何も知らないにも関わらず2013年から逗子海岸の安全管理を任されることになりました。

最初の2年間は茨城県波崎ライフセービングクラブの15名に出張してもらい、彼らから学びながら活動を始め、それから10年が経ち現在では学生約60名が中心となり、OB約60名、計120名のクラブ員が所属する団体になり活動しています。

逗子海岸は遠浅で離岸流が皆無の状況も重なり、この30年間無事故が続いています。地域に愛され地域のためになる地域密着を大前提にしている、シーズンオフには月2回の練習、月1回のビーチクリーンを行っています。

最近では、三浦海岸3ヶ所・三宅島・大島への派遣や全国で開催される海に関連するイベントの海上警備を引き受けています。

それらの多くの経験から、学生の卒業後は救急救命士や看護師等になり100%就職できています。

また少し前から2300万円もする機材を購入し、逗子海岸ウォーターパークの運営を手掛け66日間で1.9~2.0万人の利用者で好評を得ています。これを目玉としてこれからも更なる安全を目指し活動を続けていきますのでよろしくをお願いします。



NPO法人逗子サーフライフセービングクラブ

略歴 2011年6月 逗子市経済観光課より「逗子海水浴場監視業務」受託 (6月26日~8月29日)

2013年4月 逗子サーフライフセービングクラブ設立

2020年11月 NPO法人に改組 現在に至る

活動：海水浴場安全管理業務 逗子市(直轄)・三浦海岸・三宅島・逗子開成
イベント安全管理業務 ジャパンインターナショナルポートショー
大会安全管理業務(派遣) 鋸南町・伊豆多賀・熱海・材木座・
御幸が浜・松崎・三浦海岸・和田名浜



【担当：横山 健】

ニコニコBOX

本日合計 ¥31,000

累計 ¥292,010

徳永君：歌代様、本日、宜しくお願いします。

矢部君：歌代さん、本日の卓話、宜しくお願いします。

木村君：ライフセービングの話、大変楽しみにしております。
歌代様、宜しくお願いします。

匂坂君・大野君・古畑君：歌代様、本日は宜しくお願いいたします。

清水君：歌代様、スピーチ宜しくお願いします。夏の海の安全、ありがとうございます。

横山君：ダイビングしたいです！

桐田君：ダイビング歴、38年でも100本くらいしか潜っていません。

臼井君：ユウグリナ(ミドリムシ)を試食しています。

橋 武君：まだ、蒸し暑い！秋はまだ先なのか？！

石井君：早く、涼しくなってほしい。

三宅君：今日もよろしくネ！

山科君：村松さん、ロータリーの友、寄稿文ありがとうございました。

9月の誕生・結婚記念日のお祝い

本人：岩佐直樹、小川博久

パートナー：三宅真九十(譲)、匂坂ふじ子(祐二)、
古畑幸代(優)、熊谷 真(本気) 小川公恵(博久)

結婚：矢部房男・一美、三宅 譲・真九十、
菊池 尚・万里子、鈴木弘毅・美紀、
西久保涼子・篤志 (敬称略)